

京都市こどもの感染症

腸管出血性大腸菌感染症

に注意しましょう！！

腸管出血性大腸菌感染症(0157など)は、特に、**7月～9月**に多く発生します。正しい知識をしっかり持ち、下記の点に注意し、予防しましょう。



症状



★腸管出血性大腸菌(0157など)に感染すると、**激しい腹痛や下痢、血便などの症状**がでます。

★特に、**抵抗力の弱い乳幼児等**の場合、まれに、**HUS(溶血性尿毒症症候群)**を発症し、重症化し、死に至る場合もあります。

生のお肉に注意しましょう！

★お肉は**十分に加熱**し、生のお肉は食べないようにしましょう。

★焼き肉等をするときには、**生のお肉に触れたおはしと食べるおはしは別々に**しましょう。

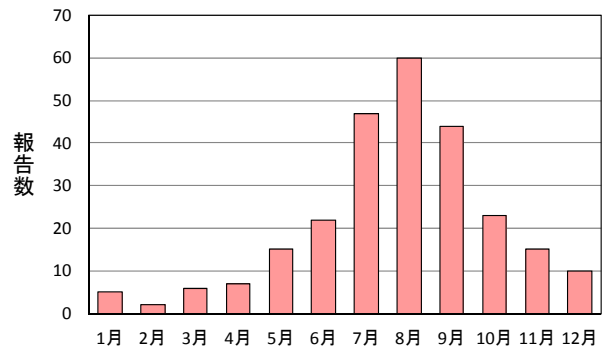


手洗いを徹底しましょう！

★食事を作ったり、食べたいする前やトイレの後には**石けんで手洗**いをしっかりしましょう。



京都市の過去10年間の月別累積報告数(散発例のみ)



腹痛や血便などの症状が出た時はすぐに医療機関に受診しましょう！



◆「京都市こどもの感染症」に関するお問い合わせ

○お近くの保健センター

○京都市保健福祉局 保健医療課 (TEL:075-222-4421 FAX:075-222-3416)

○京都市衛生環境研究所 管理課 (TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)



京都市印刷物 第 252144 号

平成25年9月 発行

京都市衛生環境研究所